

北九州のすぐそばのうみ
みんなで探検にいこう!



"Get out and have a play!"

げんきいっぱいあそぶために
海辺の危険を予知しよう

でかけるまえにしらべておこう

- 天気を調べる (風や雨)
- 海の様子を調べる (潮の満ち引きの時間)
- 道具を確認する (壊れたりしてない?揃っている?)
- 最寄の病院はどこかな?

*** もちもの ***

- 浮くもの ライフジャケットやベットボトル、など
- お日様対策 (曇りでも日焼けするよ)
- 寒さ対策 (暑い時も体はぬめると冷えます)
 - 上着・バスタオル・着替え
- 飲みもの 水やイオン飲料 冷たいもの・温かいもの
- 救急用品 バンドエイド
- 保険証
- 岩場に行くなら長そで長ズボン

*** ルール ***

- ・今日はどこで遊ぶの?範囲をきましましょう。
- ・ひとりにならない!みんなで話しながら遊ぼう。
- ・ちゃんと休憩しよう。

キケンな「いきもの」

■キレちゃうよ!

- ・フジツボ 岩に付いているとがったカイ
- ・イワガキ

■さされちゃうよ!

- ・とげのあるさかな
- ・クラゲ
- ・ウニ

みつけたらすぐおとにしらせよう!

ほかにもキケン!!ないきものはたくさんいるよ。
あそぶまえにはしっかりとしらべておこう!
(もじ少年自然の家でおしえてくれるよ)



お問い合わせ

特定非営利活動法人あそびとまなび研究所
あそび工房 ~びびきのフリースペース~

北九州市若松区ひびきの 1-7
北九州市立大学ひびきのキャンパス 留学生会館 1F
☎070-5495-6543 E-mail:asobo@asobitomanabi.org

HP: <http://www.asobitomanabi.org/>
Facebook: <https://www.facebook.com/hibikinofree/>

市民太陽発電所・市民還元事業「みなとや浜辺の親しみ創出事業」助成金
(北九州市港湾空港局)にて製作
デザイン: ワールドナレッジインターナショナル

そうかんきょうで見てもよい!

① 目を閉じて観察しよう。目を動かさずじっと見ると、魚の動きがわかります。

② 目を動かさずじっと見ると、魚の動きがわかります。



「どうして魚は浅瀬に集まるのか?」

浅瀬には潮の満ち引きがあるため、1日に2回、満ちたり引いたりを繰り返します。最大で2mも高さが変わります。

「潮見ポイント」を「満潮(まんちょう)」と呼び、引いているうみを「干潮(かんちょう)」と呼びます。

干潮のときは、砂はまやがたの中から出てきて、うみの中の魚も出てきてきます。

干潮のときは、魚はまやがたの中から出てきて、うみの中の魚も出てきてきます。

「どうして魚は浅瀬に集まるのか?」

浅瀬には潮の満ち引きがあるため、1日に2回、満ちたり引いたりを繰り返します。最大で2mも高さが変わります。

「潮見ポイント」を「満潮(まんちょう)」と呼び、引いているうみを「干潮(かんちょう)」と呼びます。

干潮のときは、砂はまやがたの中から出てきて、うみの中の魚も出てきてきます。

干潮のときは、魚はまやがたの中から出てきて、うみの中の魚も出てきてきます。

スナメリの特徴

体重: 50-60kg
体長: 170cm 前後

人間の人と同じ位の大きさ

【大人の方向】

活動するエリア(範囲)・時間をあらかじめ決めておきましょう。必ず事前活動します。

かわ	かに	かい
かいそ	かい	かい
木のえだ	かい	かい

うみの中の生きものたち

ウニ (玉)

アサギ

アサギ

アサギ

アサギ

アサギ

北九州の海岸線



あそけんのイチョシ!!

若松ジオサイト

若松の海岸には地層がむき出しになっているところがあります。波が岩にぶつかって、地面が削れ、地面の切り口が見えています。現在は過去を知る鍵、地層の砂つぶの大きさと、地球がどのように出来たかの推測ができます。海と陸地の出会うところ「汀(みぎわ)」を観察すると、いろいろなことがわかります。岩がゴツゴツしているところは強い波がぶつかる場所、砂がたまっているところは波が穏やかな場所。「岬(みさき)」として残っているところは、地盤が固く、残ったところです。ここにはいろいろな化石が残っており、「カニやエビの巣穴の跡の化石」や、「貝の化石」、「木の化石」など、様々な地球の歴史が観察できます。みんなの発見が、教科書の歴史を塗り替えていくのです。



若松 遠見ヶ鼻 地層を観察することができる。



木が化石になった珪化木(けいかばく)が見つかる。

もじ少年自然の家



もじの海で、投網をして「いな」が掛かりました。投網を打ってくれた、かいくん(もじ少年自然の家 職員)が教えてくれました。「いな」は「ぼら」のこども。ボラは出世魚。「いなせ」だね、っていう言葉は、若くて生きが良くて、かっこいいという意味。この「いな」のこと。「いな」がそだって「ぼら」になり、「ぼら」がそだって、「とど」になる。「とどのつまり」っていうのは、育ちあがった、ボラのこと。

この日 網にかかったのは「はぜ」と「いな」 成長すると「ぼら」になる

大人の皆さんへ

私たちが子ども達と遊ぶ時、気を付けていること

<子ども達と遊ぶ時、必ず守ること>

- ・大人が見えるところにいること(目立つ服装。帽子はオススメ)
- ・水辺なら、かならず浮くものを身につけさせる
- ・お返事の練習 遠くからでも、呼びかけたら必ず返事をする練習をしておく
- ・遊んでもよい場所、範囲を決めること

救急時の連絡先

☎119 (陸での事故)

☎118 (海での事故)

落ちていて、いつ・どこで・なにが起きたのかを伝える

生物多様性のお話 Biodiversity

ある潮の満ち引きのある岩場で実験しました。その岩場では、ヒトデ、フジツボ、ムラサキイガイ、カメノテ、イボニシ、ヒザサラガイ、カサガイ、様々な藻やワカメ等が観察できます。例えばヒトデだけを採り続けたら、どんな変化が起きたでしょう? 3か月後、カメノテ、イボニシはいなくなり、1年後には藻類、ヒザサラガイ、カサガイもいなくなりました。すべての生物は繋がり、支えあって生きています。私たち人間も同じです。豊かな海を守っていきたくですね。



いきものはつけんチャレンジ!! このしゃしんの中に、カニは何匹いるかな? 正解はホームページでチェックしてね!

あそびとまはび研究所

<http://www.asobitomanabi.org/>



うみ!



しおがひいたら砂はま
いそあそび!



水平線から朝日があがる
1日が始まる

朝日が水平線からのぼります。
しおがみち、スナメリがおとずれしおがひき、
いそのいきものが、活動します。

冬はたくさんのとりが渡り、
春はたけのこ、みつば、ふぎ、森のみどり、いきもの
夏は海遊び、うら山にはホタル。

たくさんのしぜんのめぐみにであえます。



もじ少年自然の家のスナメリの部屋
スナメリも、星座も、日も
かんさつできる

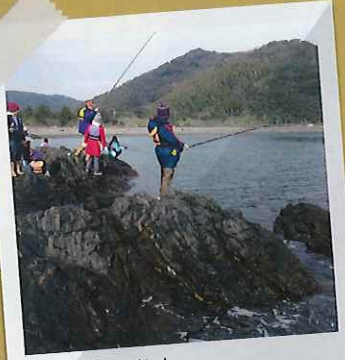


かに、やどかり、
おさかなつかまえた!



たけのこほりに60!

北九州市立
柄杓田小学校



みちたらつり!
かめのて、カニ、ヤドカリも
みつかるとよ



テントでキャンプ



Eポート
れんしゅうちゅう!



「ぼら」つったよ!
すぐおさしみでたべたよ

